

ひろば大代

NO.311

大代公民館

H17.6.23



父の日特集Ⅱ

毎日お仕事にがんばっているお父さんに心をこめて、小学校六年生のみなさんにお父さんへのメッセージを書いて頂きました。

ぼくのお父さん

小六 柿田 谷口雄平

ぼくのお父さんは、つりがすきでつりざおをいっばいもっています。

たまに「船でつりにいくか？」と言ってくるけど、ぼくは、初めてつりに



おとうさん いつもありがとう！

行った時、酔ってつりどころではなくなつたから、いつも「いやだ。」と答えていました。

でもぼくは、魚がけっこう好きだから自分でつりたいなと思つたりすることもあります。

お父さんは朝早くからつりに行つたりするから、そこまで好きなのかなと思えます。お父さん、いつかまた、つりにつれていってください。

お父さんみたいになりたい

小六 下飯谷 飯田梨菜

私はお酒を飲んだ後のお父さんは好きではありません。何度おこしてもぜんぜんおきなくて動かないからです。

でも私は書道をしているお父さんは好きです。私がなかなかうまく書けない文字をお父さんはすらすら書いてしまいます。私はお父さんみたいにうまく書きたいなと思います。それに、いろいろ教えてくれるのでとてもうれしいです。

たまにおこられる時もあるけど、そ

の後はまたやさしくしてくれます。私はお父さんにはとても感謝しています。字を書くのがうまいのとか、とてもやさしいのとか、ぜんぶまとめてお父さんみたいな人になりたいなと思います。

お父さんの庭

小六 本郷 松井千明

お父さんは、休みの日によく庭で花を育てています。自分のだけでなくて、私たちが育てている花や野菜なども世話をしてくれます。今でもたくさん育てています。

これからもがんばってたくさん育ててください。花が咲くのを楽しみにしています。

私のお父さん

小六 本郷 山根ほのか

私のお父さんは、かすぶちのゆう便局につとめています。

いつも、朝早くに起きて、夜おそくに帰ってきます。休日もつぶれて、旅行にいけなくなつたことだつてありま



す。それほどたいへんな仕事をしてい
るお父さん、いつもたいへんなんだと
思っているけど、私の本当に思ってい
ることは、「早く帰ってきて、早く家
をでなくてもいいのに。」と思ってい
ます。

私と妹は大田から大代小学校にかよ
っていますのでお父さんが早いときも
おそいときも、出る時にあわせて私た
ちもがんばっています。

いつも仕事をがんばっているお父さ
ん、これからも体にくをつけてがんば
ってください。

お父さんの仕事

小六 植松 山根佑介



ぼくはお父さんの仕事の内容をあま
り知りませんでした。

それでお父さんが夜勤から帰るとお
父さんの仕事を話してくれました。その
話を聞いて大変だと思いました。そ
れなのに夜勤から帰ると病院に連れて
行ってくれたり、運動会をみにきてく
れたりしました。休みの日にたまに遊

びに連れて行ってください。
これからも仕事をがんばってください。

働くお父さん

小六 柿田 横手晶太



ぼくは、お父さんが会社で働いてか
せいだお金でくらししています。お父さ
んは瓦を作る会社で働いています。

一どかニどは会社の中を見たことが
あるけど、まだお父さんが働いている
所を見たことがあります。だからど
んな仕事をしているのかよく分かりま
せん。でもお父さんは毎日一生けん命
がんばっているんだとぼくは思います。
これからぼくは中学校、高校と進ん
でいくのにはたくさんのお金がいりま
す。それもお父さんが働いてかせいだ
お金で勉強させてもらおうと思います。
ぼくは大人になったら今までのお礼
ができるようにがんばりたいと思いま
す。これからも体に気を付けて元気で
おもしろいお父さんでいて下さい。

5/29 もちつきイベント



よいしょ！ぺったんこ！

一周年記念

イベントのお知らせ

高山の里運営組合

よつちやん菜やあゝ
まきの実演販売！
新じやがいの試食販売！

期日 7月10日(日)午前9時～
ところ 高山の里直売所
皆さまのご来店を
おまちしております。

速報!

先日大田市で行われた小型ポンプ操法訓練大会に於て大代消防分団が優勝！おめでとございます

懇親会の食事は

会席料理で舌つづみ

関西高山会事務局長 木村滋男

第十四回関西高山会総会が六月十二日、ザ・グランドテイアラ大阪で盛大かつ和やかに開催されました。

第一部の総会は十二時開会、曾根副会長司会のもと、田中会長の来年は関西高山会も十五周年を迎えるため、記念総会を盛大に開催したい。との挨拶で始まり、議事も滞りなく終了しました。

来賓の祝辞は、木村大代高山会会長、東京石見高山会を代表して田中前会長、竹島公民館長、今田婦人会長よりいただきました。総会の終りに大代町のス

ライド報告を木村高山会会長より、説明を交えて写していただきました。

第二十回東京石見高山会総会へ大代町より田植囃子保存会の皆様が出席されたスライドでは、久し振りに見る田植囃子、東京石見高山の皆様の元気なお姿

を拝

見し、

本当

にな

つか

しく

思い

まし

た。

久

し振

りに

見る

大江

高山

への

登山

の様子。

初めて見る「羽



ばたいているギフチョウ」、「そば道場」農産物直売所（よっちゃん菜）等大変好評でした。

大代中学卒業後久し振りに関西高山会

に出席されたAさんの「大江高山を久しぶりに見て、田植囃子やそば道場、よっちゃん菜も見た、とても感動した。出席してよかった。」との言葉が印象的でした。

第二部は、一人一人に準備された会席料理をゆっくり食べながらの懇親会となりました。中本副会長の司会で始まり。出席者

の自己紹介、

カラオケ、

グルー

プ毎の

童謡の

合唱、

大代の

盆踊り大

会と続きま

した。

盆踊りでは、カセットでの口説きでしたので、皆さんに踊っていただけか心配していましたが、大代町から出席された、藤井先生を先頭に大きな輪ができ「あーよいせーのよいやさーのせ」「あーどっこいせ。こらせ」の元気な掛け声とともに、皆で楽しく踊



ることができました。

フィナーレは「故郷（ふるさと）」を皆で合唱。最後に曾根副会長の挨拶、田中会長の万歳三唱で閉会となりました。

さて、関西高山会も来年は十五周年



を迎えます。来年は六月十一日（日）にホテルアウイーナで盛大に開催を予定しています。どうぞ、同級生の皆様、お知り合いの方、お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、大代町の皆様には、スライドの準備、物産展への出品等大変お世話になりました。

「ふきの佃煮」「大代町の味噌」

「健康茶」「よもぎもち」「梅干」「地酒」「かまぼこ」等、大変好評でした。

この物産展を楽しみにして参加される方が多数おられます。本当にありがとうございました。

みなさん どうぞよろしく！

大代町へ中国から来られて暮らしておられる方々に、それぞれ大代町についての感想をお聞きしました。

- 1、出身
- 2、大代をどう思いますか？
- 3、好きなことは何ですか？
- 4、困ったこと？
- 5、中国と比べてどうですか？



上市
鄭洪偉
つねほんぐわい

- 1、遼寧省
りょうねいしやう
- 2、大変住みやすくてよいところ

- 3、畑を耕し、野菜を作ること
- 4、ことばがわからないこと
- 5、家族4人で日本にきて6年になるけど、よいところ

◎家族は妻の杜洪英・子供2人
はいふおん・はいにん



上市
杜洪英(妻)
つうほんぐわい

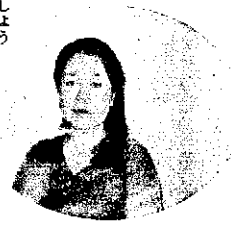
- 1、遼寧省
りょうねいしやう
- 2、花がきれいで自然がきれい
- 3、料理をつくるのが好き
- 4、ことばがわからない
- 5、お米がおいしくてやさいもおいしいこと



四日市
中垣除彦娟
なかつぎよこ

- 1、遼寧省
りょうねいしやう
- 2、風景、空気とてもきれいです。人々は穏やかで礼儀正しい
- 3、散髪すること。歌うこと

- 4、どこへ行くにも便利でない
- 5、日本は野菜・米に農薬が少なく、人々は身体が健康でよい



下飯谷
徳永英順えいじゅん

- 1、吉林省まつりんしょう
- 2、空気と水がおいしくて、けしきも美しく暮らし向きはいいところと思います。
- 3、
- 4、言葉と習慣で時々困ります。
- 5、水と空気がきれいでお米もおいしいです。



|| 男のコラムを読んで ||

関西高山会副会長 中本 弘

ある新聞に「最後の一言」という五百字のコラムが掲載されていた。私はこれを読んで思わず、この文章を切り抜き、日頃愛用している日誌の前ペー

ジの余白に張りつけた。私が、感激したコラムを紹介して、若干の所見を述べたい。

このコラムで感激した事は、最後の一言の中に「私はもつともつと人との出会いを楽しみたいと思う、そして人生の最後には『良かった』の一言で終わるようにがんばりたい」と兵庫県尼崎市の57歳の会社員の男の方が寄稿された。

コラムの内容を申し上げると「青春は短く、老後は長いと感じ入る」その第2の人生、何をすべきか「老後の長さを感じさせない青春を迎えようとする」という気持ちである。

また、死はいずれ訪れる。ある調査によると、人は死ぬ寸前「こんなはずではなかった」という人が一番多いと聞いたとのことはある意味で本音であると思うし、NHKの連続テレビ小説「わかば」の中で母親の口癖だった「生きていてだけでもうけもん」これも本音であると述べている。

このコラムを見て、この前の尼崎市のJR福知山線の脱線事故で106名の乗客の方々が亡くなられたのを見て、

「こんなはずではなかった」と声泣き声が聞こえる感じがした。

私も、本年で66歳を迎える。この世で折角頂いた命を大切に、人生80年時代に、もつともつと出会いを楽しみたいと考えながら、コラムを寄稿した方と同様に最後に一言「良かった」と自分自身、心の底から言える生き方をしたいと考えている。

|| 元気の発信地

「高山の里直売所」||

祝1周年記念イベントに

よっちゃん菜やあ〜

高山の里直売所運営組合

組合長 横手新治郎

元気な町になろうと、県・市の援助を受けてはじめた高山の里直売所は、7月で1周年となります。

その間、各集落の推進委員の皆さんや生産者、そしてお買求め頂く皆さんに支えられ、励まされて今日まで運営してきました。お蔭様で何とか一歩踏み出す事が出来たと喜んでおります。

まだまだ歩み出したばかりで、品物も少なくご迷惑をかけていることが多いのですが、同時にオープンした「そば道場」の人気に支えられて、かめさんのように、少しずつ目的に向って着実に進んでいると思っております。

いつかウサギさんのように飛びはねる事が出来、町民の皆さんが元気になっていただくことを期待しております。

何分、大代町は農産物の生産者の組織も無く、特別な名産も無い地域ですから、運営の難しい事を充分認識し、難しい壁にぶつかっていく度に、知恵を出し、汗を出すことが、元気作りの源になるとの思いで、皆さんと共に頑張ってきました。

今、世の中大変不景気で、大手のスーパーや百貨店などは、売上を落としている中で、直売所だけはコンビニと並んで、売上を伸ばしている成長産業の一つです。

J Aや生産者自ら運営するものがほとんどで、地域で採れたものを地域で消費する「地産地消」運動が定着しています。

大代町の象徴である大江高山の素晴

らしい雄姿が眺められる場所を、わたしたちの誇りとし、大代町の元気の発信地となるよう今後ともご協力をお願い致します。

1周年の記念すべき7月10日に、採れたての「ジャガイモ」の試食販売と作りたての「かしわ餅」の販売をいたしますので、是非お出かけを頂き、大江高山の元気をお持ち帰りください。ようご案内申し上げます。

7月行事予定

▼ 3日(日) 高山の里運営委員会

▼ 5日(火) 子宮がん検診

▼ 10日(日) よっちゃん菜

そば道場

開所

一周年記念イベント

▼ 18日(月) 子供みこし&田植囃子

▼ 19日(火) さくららんぼ教室

▼ 23日(土) 連合自治会

!!お知らせ!!

◎大代地区社協から

植松 後藤さつき様より

植松 山根一夫様より

下市 渡 和基様より

上市 渡利愛子様より

それぞれ金一封の御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

※編集後記

今回初めて中国から大代町に来られた皆様にお聞きした話の中で大代町の良い所は空気がきれいで水が美味しいと言っておられます。私達は昔から、この環境の中で暮らしている為、この感動がうすれているように思います。私達はこのすばらしい自然を守りながら、次の世代に残さなくてはなりません。今、世界の人口が六十億を超えてどんどん増えています。

その内世界的な食料不足が来ると思っています。その時こそ大代の山や、田、畑が見直されるでしょう。みんなで守りたいものです。

(S)

